

埼玉空衛協ニュース

令和元年

盛夏号

風と水と

No.70

有馬溪谷



一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会



独自性示し分離発注促進

第48回 定時総会 変化に対応した経営改革

当協会は5月24日、さいたま市中央区のホテルプリランテ武蔵野で第48回定時総会を開催し、本年度の事業計画など全6議案を承認しました。

飯沼会長は冒頭のあいさつで本年度も引き続き、優れた技術と品質の確保および顧客満足度の向上を最大の目的に、市場の環境変化に対応した経営改革に取り組んでいく方針を示しました。また業界の独自性をアピールし、

引き続き新規会員の開拓を進めるとともに、会員企業への情報提供、研修会などの開催、国、県、住宅供給公社との意見交換会などを積極的に実施。若手労働者の育成・指導に力を入れたい考えを述べ、協会全体の若返りを図りつつ、正会員と賛助会員との協調によりバランスのとれた運営に努める考えです。

当協会は、今年度は一般社団法人として7年目を迎え、各種事業も計画どおり遂行することができ比較的順調な年になりました。協会では、一般会計と公益支出事業の二本立ての会計処理を行っています。一般会計は概ね順調に推移し、公益目的事業につきましても、役員、会員の皆様のご協力を得まして無事に計画通りの事業を進めることができました。

また当協会の収入の状況ですが、収入の3本柱、会費収入、共済保険の事業並びに公社の受託事業とあります。まず会費収入については、前年からほぼ横ばいの状況であります。日頃から各地域で協会活動に地道に取り組んでいる成果もあって、こ

こ4年間で1社は退会しましたが新たに5社が私たちの仲間に加わり49社に達しています。今後も協会として新規会員の開拓を進めるとともに、会員企業の情報提供、研修会、視察研修に加え、国や県、公社との意見交換会なども積極的に実施していきたいと思っております。

また保険の方は、平成28年度が公共事業予算減少の影響もあり共済互助掛金収入がその前年度に比べ半減し危機感がありました。平成29、30年度は予算上の受注額50億円に達しておおむね目標額を達成できほつとしています。今後は会員企業に

視察などの研修を盛り込みました。総会終了後は県土整備部の北田健夫副部長、住宅供給公社の吉田弘行副理事長、都市整備部の岡安裕之設備課長のほか、関係団体幹部を来賓に招き懇親会を開催。和やかに親睦を深め、歓談のひとときを過ごしました。

は安定しており、今年度も例年どおりの執行ができるようになりました。こうした安定した受託事業収入があったり、健全な協会運営が可能となります。また担当される会員企業にあらましても、県営住宅を24時間管理するという大変なところもあり、協会の名譽、県民からの信頼に応えるためにも頑張りたいと思います。

さて最近の日本では、昨年1年間の平均失業率2.4%とかなりの低水準を維持し、平成30年度大学卒業者の就職状況も就職率97.6%と昨年に引き続き高水準となるなど、学生、新卒者にとっては良好な雇用状況が継続しています。

とはいえ、我が建設業界にありましては、業界に不足、技術者不足が深刻な状況にあり、業界、行政ともに本格的な人材育成や担い手確保方策に躍起になっています。平成28年4月、本県でも建設産業担い手確保・育成ネットワークが設立され、県では補助金の充実が図られるなど、まさに官

民あげての担い手育成・確保の取り組みがなっています。当協会でも、こうした波に乗り遅れないようネットワーク事業を検討する協議会への参加をし、当協会としても担い手育成等関連事業を企画し、事業化してまいります。

昨年は、ネットワーク事業の一環として「1級管工事施工管理技術検定受験講習会」「2級管工事施工管理技術検定受験講習会」を企画、実施しましたが、1級の学級、実地対策及び2級の各講習会に伸び66名が参加。合格者も多

く輩出するなど大きな成果を挙げることができました。また今年度も昨年以上に充実した講習会を始め、会員にメリットとなる事業を企画し実施する予定で準備を進めています。

今後とも、私としては設備業界の独自性をアピールして分離発注を要望していくとともに、業界への入職促進や技術者確保・育成に力を入れていきたいと思っております。会員の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りながら、協会の活性化に努めてまいります。



飯沼会長

定時総会 会長あいさつ

表紙写真＝有馬溪谷 提供＝不破隆夫(不破設備工業株)

目次

- 1 第48回定時総会、会長あいさつ
- 2 県土整備部長寄稿、保守点検業務説明会、表紙写真紀行
- 3 新人・若手の育成特別講話、働き方改革セミナー、月例会
- 4 女性の広場
- 5・6 支部だより、トピックス(大地震対策カード、災害実働マニュアル、管工事受験講習会)
- 7 賛助会員寄稿、新入会員紹介
- 8 賛助会員名簿
- 9・10 支部別会員名簿
- 最終面 盆裁シリーズ、編集後記

担い手の確保・育成と 就労環境の改善に向けて

埼玉県県土整備部長 中村 一之

「風と水」と令和元年盛夏号が発刊されますことを心からお慶び申し上げます。

会員の皆様には、日頃より県土整備行政の推進に格別の御支援、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今年度におきましては、橋りょうの計画的な点検・整備、局地化、激甚化する降雨に対応する治水対策、幹線道路ネットワークの整備などを進めてまいります。

今年度は新たに「週休2日制モデル工事」及び「労働環境調査モデル工事」を実施し、担い手の確保、育成と建設現場の就労環境の改善に積極的に取り組んでまいります。

建設業が社会資本の整備や維持管理の担い手として、また、地域における防災・減災や地域経済・雇用を支える重要産業として、今後も持続的に発展するとともに、生産性向上などの取組を継続的に進められるよう皆様方と県が知恵を出し合っていくたいと思います。

今年度は新元号の下、新たな気持ちでスタートを切る節目の年になりました。会員の皆様には、これからも県民生活の安全・安心の確保や質の高い県民生活の実現のため御尽力いただきまますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人埼玉県空調衛生設備協会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。



表紙写真紀行

不破設備工業(株) 不破 隆夫

県西部を流れる入間川の上流にある名栗湖に注ぐ有馬川の景勝地 有馬溪谷、

少年時代キャンプに訪れた際、溪流の冷たさに驚いた思い出がある。

事業の実施に当たっては、ゼロ債務負担行為等の活用により、計画的な発注と施工時期の平準化に引き続き取り組み、年間を通じた「仕事量の安定」を図ってまいります。

今後、技能労働者の処遇改善や働き方改革を進めるためには、公共工事の建設現場における労働条件の実態を把握し、適正賃金や休日等の確保、長時間労働の是正等、働き方の意

誠実な点検業務遂行を 県住宅公社の保守担当者説明会

職員招き



公社の澤田課長

飯沼会長は「会員企業各社から複数の参加があり、65人に出席をいただきました。業務を誠実に遂行していこうという強い意志と責任感の表れであり、当協会の誇りとするところであり、安全が確保できるものと考えています。その後は見内貴志主幹が業務説明を行い「支所と密に情報を共有して、今後も速やかで、より良い施設管理を行っていただきたい」と思います」とあいさつ。

改元10連休期間中の対応などを確かめた上で「今後不具合などがあつた場合、些細なことでも支所の監督員に相談して指示を仰いでください」と結びました。

閉会にあたり薄田後援業務渉外副委員長は「本日の内容を反すうしてよく理解していただき、日ごろの業務に反映してください」と話しながら、説明会を締めくくりました。

務の重要性を再認識していただければ幸いです。利用する県民の安心、安全、快適な生活に少しでも寄与できるよう、お力添えをお願いいたします」と引き続き協力を要請しました。

県住宅供給公社を代表して澤田正紀公営住宅技術課長は「私の信じていますので、広くご提案をいただければ」とあいさつしました。

引き続き協会事務局から点検表の記入要領、インバーターポンプ・プーンスターポンプの点検、休日・夜間などの緊急修繕時の対応などについて注意点を再確認。

4月24日、さいたま市中央区の埼玉県管工事会館3階大会議室で、県営住宅給水施設等保守点検業務担当者説明会を開催し、県住宅供給公社の公営住宅部公営住宅技術課と4支所から技術職員7人を招き、保守点検や緊急修繕業務における注意事項などを確認しました。

まず横田生樹業務渉外委員長が「本年度も支障なく、県民の皆さまに安定した給水施設をご提供できるよう努



入居者の安心、安全の確保へ対応を再確認

入居者の安心、安全の確保へ対応を再確認

「コミユカ」のプロ講師を招き

新人・若手技能者育成特別講話



講師の池田氏

6月14日、さいたま市中央区の埼玉県管工事会館3階大会議室で新人・若手のための技能者育成特別講話を開催しました。講師は池田泰美氏。「コミユカ」の関係性の保ち方を学

ました。飯沼会長は「当協会では会員の総力を結集して業界の魅力を力強くアピールすることで、若年者の入職を促進することが何より重要だと考えています。職業意識として使命感を持ってもらい、自信を植え付けてもらおうとができれば、この職を長く続けるような事業を展開していかなければならないと思っています」とあ

いさつ。講話では自分自身の特徴として強み、弱みを知り、相手のタイプに合わせる方法を学びました。苦手意識や食い違いによるトラブルの未然防止に役立て、コミュニケーションを良好にする聞き方や話し方のポイントを習いました。現代社会では社員、パート、アルバイトなど働き方の多様化をはじめ、世代間ギャップ、仕事の業務量の増加などを理由に、職場での人間関係の構築が難しくなっていると言われています。

ます。

池田氏は明るく爽やかな語り口で参加者に考えさせながら指示を出しました。まずは人が色によりさまざまな心理的影響を受けることから、特定のもの、言葉に対するイメージを、色を通して把握し分析。また両極端な答えが用意された質問でセルフチェックを行い、導き出された自身のタイプ(感覚型、協調型、支配型、分析型)を確認した上で、相手のタイプに合わせた接し方を考え、職場や業務に生かす方法を探りました。

月例会を定期開催

4月

主要会議の日程を確認

4月12日、本年度第1回目の月例会を開催しました。主要会議、研修・講習会、視察事業などの日程を確認するとともに、開催に協力する企業から趣旨や詳細な内容が説明されました。

6月

特殊詐欺の対策を学ぶ

6月14日、「特殊詐欺の現状と被害防止対策」をテーマに、県警察本部生活安全総務課の米井宏幸振り込め詐欺対策係長を招き、被害に遭わないための対策の指導を受けました。

秋山聡第3システム部長がホームページの機能を説明。行事予定の確認や休眠資材の紹介など活用を呼び掛けました。さらに本年度の主要事業を紹介しました。その後は連絡事項として保守点検業務担当者説明会、第48回定時総会、建設産業担い手確保・育成ネットワークによる新入社員研修の開催などを周知。国、県などからの通知なども確認し、閉会しました。

法改正に向け準備促す

働き方改革セミナーを開催



講師の飯塚氏

4月12日、働き方・休み方改善コンサルタントの飯塚匡春氏を講師に招き、さいたま市中央区の埼玉県管工事会館3階大会議室で「働き方改革セミナー」法改

正で何がかわるのか?」を開催しました。飯沼会長は「私たちには採用難、人材不足の解消とどう関連するのかわかりやすく説明します」と述べ解

説に入りしました。主な概要は▽年次有給休暇の年5日の取得義務付け▽労働時間の把握義務付け▽助成金の対象になる取り組み▽時間外労働の上限規定▽同一労働同一賃金など。雇い主が労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければならないことなど、注意すべき具体的な対応策を確認。法的な対応策を、違反した場合の罰則などが伝えられました。また参考として有給休暇の計画付与により、従業員のモチベーションアップにつながる事例なども報告されました。講義の中で飯塚氏は「皆さんがこれまでどんな環境の改善について、労働基準法を整備して進めていこうということに働き方改革の中身です。労働者、従業員の方々が各家庭の事情に応じて、多様で柔軟な働き方を選択できるように変わります」と話すと徹して段階的に対応を図るよう求めました。



飯沼会長は「毎回開催されている月例会では社会で起きているいろいろな問題を取り上げ、それぞれの会員企業の社員の方々までを含めて、お役に立てるような情報を今後とも提供していきます」とあいさつ。講演では特殊詐欺認

対策を学ぶ。6月14日、「特殊詐欺の現状と被害防止対策」をテーマに、県警察本部生活安全総務課の米井宏幸振り込め詐欺対策係長を招き、被害に遭わないための対策の指導を受けました。飯沼会長は「毎回開催されている月例会では社会で起きているいろいろな問題を取り上げ、それぞれの会員企業の社員の方々までを含めて、お役に立てるような情報を今後とも提供していきます」とあいさつ。講演では特殊詐欺認



『息子の目標・夢』

(株)飯沼工務店
細川 寛子

小6の息子が水泳を始めて約4年半。保育園の頃は、顔に水がかかるのさえ恐れていた息子。今の彼の目標は名の知れた水泳選手になる事。今では一旦目標にしていた選手コースに昇格し平日は夜遅くまで、土曜は朝早くから練習に励んでいます。選手コースになって、まだ日も浅いため選手登録が間に合わず9月まで大会には出られません、想像以上の頑張りとはまだまだ甘ったれな部分もありますが、雰囲気ガラッと変わった事に母として驚かされる日々です。息子の夢に少しでも近づけるよう手助けができればと思います。
頑張れ!息子!



『愛犬』

(株)協和設備
鈴木 英恵

我が家には5歳の愛犬(オス)がいます。
犬を飼って3匹目になります。2匹の犬を15年飼い、亡くなり悲しい思いをしたので動物を飼うのはやめようと思っていたのですが、半年後友人宅に子犬が生まれ見せてもらい、また飼いたくなってしまいました。
子犬の時から一緒にいるので人間の言葉を理解しているような行動をし、かわいいです。
今では家族の中心的存在で、とても癒されています。
これからも愛犬と共に楽しい生活が送れるように頑張ります。

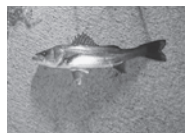
『みじかに無かった事』

(株)埼玉ヤマト
松浦 学

私は、初めてイスラム教の方に会いました。
私の身近に宗教を信仰している方は、いらっしゃいますがイスラム教の方は初めてです。
まず始めに私のイスラム教のイメージが
イスラム教=自爆テロ 「もし命令が下されたら自爆するの?」と質問しました。すると「神様から頂いた命を無駄にしてはいけない」とおっしゃっていました。
今一度、イスラム教についての疑念を考え直す良い機会になりました。



女性の広場



『究極の遊び』

(株)糟谷設備工業所
緑川 綾

「一生幸福でいたかったら釣りを覚えなさい」という諺を聞いたことありますか?

実は中国の古い諺なのです。釣り仲間から教えてもらったのですが、すごい言葉だと思いませんか?私にははじめ釣りに対して楽しいイメージがありませんでした。こんな私が釣りを大好きになった理由は初めて行った時そんなに大きな魚ではないのに竿を引く力が思いのほか強くビックリした記憶があります。魚がかかった時にビクビク竿が震え、その震えが腕、手首に伝わった瞬間アドレナリンが分泌されるのを感じます。どんな魚が釣れるだろうかとワクワクします。それが本当に嬉しくて癖になります。

魚が釣れない間にもただボーッとするだけでなく「どうやって釣れるか」を脳みそフル回転で考えます。次はアレを試そうコレを試そうと試行錯誤した結果、魚が釣れる。もう本当に嬉しいです。ただ竿を投げて待つだけなら猿でも出来ます。「考える力」を持った人間だからこそなせる業だと思います。また、余計な事も考えずに済みます。生きていくというのは楽しい事ばかりではありません。もちろん嫌な事はあるし、苦しい事、辛い事もあります。そんな中で海や川のせせらぎを聴きながら釣りの事だけを考えて釣りをします。自然音にはリラックス効果もあるので日々のストレスや喧騒を忘れられるというのも釣りの大好きな時間です。

ただ「魚を釣る」だけではない、奥深さがあり探求心がどんどん湧いてきます。生涯楽しめる究極の遊びだと思います。



『人手不足に対策を』

(株)並木設備工業
並木 広美

7月21日に参議院選挙が投票になりました。
今回は年金問題が大きく取りざたされていますが、過去の衆議院選挙などでは、待機児童の問題や保育士不足の問題を争点とした選挙がありました。

私の26歳の娘は保育士になり早5年になります。
やはり先生方は毎年のように入れ替わりがあり、保育士も人手不足のようです。

私たちが携わる建設業の人手不足も保育士同様深刻な問題となっているように思います。

若い人が集まらないのであれば建設業は成り立たなくなってしまう。

建設業にも何か特権でもないと建設現場はいずれ高齢者と外国人ばかりになってしまうのではないのでしょうか?何か対策を考えないと…。

「酒談議」

日開設備工業(株)

荒木 宏之

最近、テレビ・マスコミ等で何かと居酒屋の紹介が多くなってきました。

「見ず商売」というのだと、なるほどなかなか

映画はブラックサンダー



それは、客を【見ず】

最大のものである、このス

私には遠い昔、四ツ谷

はスッポンの素材はも

荒木町のおかみさんか

はスッポンの素材はも

印象に残っています。

はスッポンの素材はも

それは、客を【見ず】

最大のものである、このス

説得力があるような気が

最大のものである、このス

トピックス

◎『大地震対策カード』を活用しましょう!

当協会では東日本大震災の発生をきっかけに昨年、『大地震対策カード』を作成しました。

カードは3つ折り名刺大。地震発生時の行動基本原則、事前対策となる備蓄品目、緊急病院・警察署・消防署・役場・インフラを司る供給会社など重要箇所への連絡先、社員情報などが記入でき、いつ、どこで、どのような災害に巻き込まれるかわからない緊急時に備えるものです。



災害を忘れない忘れさせない取り組みへの備えとして、会員の防災意識の啓発に役立っています。

◎『災害実働マニュアル』を発刊しました

当協会では、災害時における給排水設備等の応急対策業務に関する協定を県と締結し、災害時に早期に対応できるよう災害実働マニュアルを発刊しました。

◎1級管工事施工管理技術検定(学科)試験の受験講習会を実施しました

6月30日と7月21日の2日間、JA共済埼玉ビルで実施し、そのうち1日目には31名が設備原論、空調設備、機器と材料について学びました。



旅の思い出話を少しだけ。史上最長と言われた今年のゴールデンウィークに、妻と二人でイタリアに行ってきました。4大都市の観光で8日間の旅。まずは世界の最先端ファッションの発信地、ミラノへ到着です。ゴシック建築の傑作、ミラノ大聖堂の静まり返った聖堂内部は、光輝くステンドグラスと彫刻品の数々。複雑なデザイン柄の全面大理石の床は、なんとカットした石を刺繍して作っているのだそう。



楽しい時間はあっという間でしたが、今回の旅行は私たちが夫婦にとつて、一生忘れられない思い出になりました。是非、皆さんも、機会があればイタリア旅行を楽しんで下さい。

「イタリア」

(株)磯部工業

磯部 賢一

水に浮かぶベネチアの都市はまるでゲームの世界のようです。ゴンドラに乗り、運河を遊覧してきました。ここはガラス細工が有名で、サンマルコ広場を中心に周りには数多くのガラス製品を売るお店があります。お気に入りを買って後日、船便で送ってもらいました。無事に届いてホッとしましたが、フィレンツェのミケランジェロ広場からは、フィ

たヴェッキオ橋と、ダヴィンチ作『受胎告知』に感動し、次にピサの斜塔へ。屋上まで螺旋階段を登ったのですが、その傾き方は尋常ではありませんでした。ローマではシステリーナ礼拝堂にあるミケランジェロの『最後の審判』に感激し、そして最終日はスペイン広場でお買い物。ここは有名ブランドの本店が建ち並び、自分はまだままと妻の術中にはまったのは言うまでもありません。

スが近くなるとこのアイリッシュコーヒを飲み海外からもお客様がどうかは、酒飲みの運

来るそうです。もつとも岸さんにお会いできるかどうかは、酒飲みの運

賛助会員寄稿

関東屈指のパワースポット 三峯神社

大成温調(株) 高橋 徹

6月の終わり、三峯 父の墓が秩父にある神社に令和最初の参拝 行ってきました。 当日は曇り空でしたが、久しぶりに荘厳な 霧囲気に浸ることができました。

ように走り、旧大滝村に入る。益々、その感が強くなりました。ネットでは140号より、二瀬ダムに入る三峯道路の道幅が狭く、対向車のすれ違いに苦労するようになっています。旧大滝村140号での大型のトラクターの方がドキッとしました。三峯道路は道幅が狭いですが、注意して走れば問題はないと思われました。

した。神社のホームページにも載っていますが、神聖な場所なので仕方ない面もあると思います。参拝をすませ、社務所にて御守と御朱印帳を買いました。御朱印を頂く際に説明があったのですが、御朱印帳の最初の箇所と次の箇所は、伊勢神宮の内宮と外宮用に空けて

あるとの事でした。その後、御神木にも触れてパワーを頂きましたが、この凛とした空気を感じ、また来年も参拝しようと思いましたが、帰路につききました。

小川町 細川紙と地酒のご紹介

(株)小泉北関東 大宮営業所 森 賢司

私の生まれ育った小川町の細川紙と地酒についてご紹介いたします。

細川紙は楮(こうぞ)を原料とした伝統的な手漉き和紙で江戸時代より現在まで伝承されています。

商家や町方・村方での帳面用紙、庶民の生活必需品として愛され、見た目の美しさもさることながら強靭性も求められていた中で重宝されたようです。戦時中には軍需品(気球紙など)としても使用されたようですが、戦後、高度成長と共に

需要は減っていき現在では美術品や工芸品などに使用されることが多く、地元の小中学校の卒業証書には今でも細川紙が使われており子供達に伝統品の良さを伝えております。また、小川町和紙体験学習センターでは有料となりますが、4日間の本格的な手漉和紙の体験が出来ますので

この度、ご縁がありこちらの賛助会員として入会させていただきました。既に日頃からお取引をさせていただいていいる正会員様や賛助会員様、またこれからご挨拶させていただきます。

これからの季節の楽しみ方

渡辺パイプ(株) 浅見 真史

この原稿を書いているのは、7月初旬の梅雨の真っ只中であり、私の趣味は『ゴルフ』と『登山』です。

は6年もあるのに...。来る7月14日、小学生時代の友人二人を引き連れ『北の杜カントリークラブ』にて前泊ゴルフを楽しむ予定です。南アルプスが一望できる景観抜群のゴルフ場と聞いて大変楽しみです。

今回はゴルフのみですが、私が好きな山に『金峰山』があげられます。途中、雲海の上に富士山が顔を出します。その富士山を見ながら食べるおにぎりもまた格別であり、ご家族・ご友人・お仲間達と一緒に緒にお昼をとられたら

最高の思い出になるのではないのでしょうか。これから梅雨が明け、仕事も活動的になってまいります。生活インフラをつなぐ『パイプ』として、会員の皆様のお役にたてるよう努力してまいります。今後ともお引き立ての



新入会員紹介

(株)ノーリツ

北関東支店 支店長 天野 秀一

この度第二種賛助会員として入会させて頂きました(株)ノーリツ北関東支店でございます。


当社は『新しい幸せを分かすこと』です。今後当協会の事業を通じて、また平素のお取引を通じて会員各社様に感謝を申し上げます。今後ともお引き立ての程、宜しくお祈り申し上げます。

東テク(株)

埼玉営業所 所長 末永 信吾

この度、ご縁がありこちらの賛助会員として入会させていただきました。既に日頃からお取引をさせていただいてい

第1種賛助会員

(株)朝日工業社 北関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-9 TEL048-643-2911 FAX048-643-2979	三建設備工業(株) 北関東支店 〒330-0845 さいたま市大宮区仲町3-13-1 TEL048-650-5400 FAX048-649-6400	新菱冷熱工業(株) 関東支店 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町1-38-1 TEL048-643-2222 FAX048-643-2263
高砂熱学工業(株) 関信越支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-16 TEL048-650-1202 FAX048-643-0882	ダイダン(株) 関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-2 TEL048-644-8468 FAX048-645-8384	大成設備(株) 北関東支店 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-30-15 TEL048-687-3281 FAX048-687-3431
東洋熱工業(株) 北関東営業所 〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-22-3 TEL048-646-0604 FAX048-644-8088	大成温調(株) 関東支店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-34-3 TEL048-669-3811 FAX048-669-3812	(株)テクノ菱和 北関東支店 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-9-7 TEL048-640-5775 FAX048-643-0211
第一工業(株) 北関東営業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-58 TEL048-661-8211 FAX048-661-8222	三機工業(株) 関東支店 〒330-8669 さいたま市大宮区桜木町1-7-5 TEL048-644-3425 FAX048-649-1966	

第2種賛助会員

(株)LIXIL 東埼玉支店 〒336-0911 さいたま市緑区三室1158-3 TEL048-875-6032 FAX048-875-6042	紘永CMC(株) 〒360-0843 熊谷市三ヶ尻3047 TEL048-532-3969 FAX048-532-1461	積水化学工業(株) 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-333-13 TEL048-646-0160 FAX048-644-9316
ダイヤケミカル(株) 〒323-0029 栃木県小山市城北2-2-1 TEL0285-25-2785 FAX0285-25-3502	TOTO(株) 北関東支社 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-24-7 TEL0570-088701 FAX048-633-6590	(株)エヌ・ワイ・ケイ 〒349-0131 蓮田市根金1689-1 TEL048-766-1211 FAX048-767-1021
(株)フカガワ 〒332-8555 川口市西青木2-9-5 TEL048-257-3111 FAX048-256-6629	ダイキンHVACソリューション東京(株) 〒330-0852 さいたま市大宮区大成町3-276-1 TEL048-661-3520 FAX048-661-2625	内藤環境管理(株) 〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪2051-2 TEL048-887-2590 FAX048-886-2817
テラル(株) 北関東支店 〒337-0053 さいたま市見沼区大和田町2-1018-2 TEL048-681-7822 FAX048-681-7082	森松工業(株) 北関東営業所 〒335-0022 戸田市上戸田1-17-19 TEL048-447-8068 FAX048-447-8098	三菱電機冷熱機器販売(株) 北関東支店 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-3 TEL048-657-3022 FAX048-657-3023
(株)川本製作所 北関東支店 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-63-1 TEL048-650-5871 FAX048-650-5861	ユアサ商事(株) 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-7-5 TEL048-652-1481 FAX048-651-8110	(株)中西製作所 北関東支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-177-1 TEL048-667-1081 FAX048-663-4046
(株)荏原製作所 北関東支社 〒331-0822 さいたま市北区奈良町14-3 TEL048-666-3338 FAX048-652-0865	(株)リッショー 〒340-0011 草加市栄町3-4-3 TEL048-933-2555 FAX048-933-2556	(株)セオス さいたま支店 〒337-0024 さいたま市見沼区片柳1-116 TEL048-685-0904 FAX048-685-0551
岡部バルブ工業(株) 〒350-0837 川越市石田1-1 TEL049-224-4111 FAX049-224-4040	(株)ノーリツ 北関東支店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-23-9 TEL048-653-3003 FAX048-653-3170	日本管材センター(株) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-24-3 TEL03-5541-5387 FAX03-5541-5707
(株)小泉北関東 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋2-603 TEL048-623-6311 FAX048-622-5106	渡辺パイプ(株) 北関東支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町1-399-3 TEL048-652-9751 FAX048-654-1913	東テク(株) 埼玉営業所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-372 TEL048-653-7821 FAX048-653-7820

暑中お見舞い申し上げます

ハギワラ株式会社 〒337-0003 さいたま市見沼区深作3-24-3 電話 048(681)0220(代) FAX 048(681)0221	三水冷熱株式会社 〒338-0832 さいたま市桜区西堀10-12-29 電話 048(853)7151(代) FAX 048(852)9653	さいたま支部
株式会社アステック 〒338-0835 さいたま市桜区道場字拾石田709-1 電話 048(857)5757(代) FAX 048(857)5700	積田冷熱工事株式会社 〒330-0073 さいたま市浦和区元町2-18-13 電話 048(886)8311(代) FAX 048(886)8169	株式会社 ヤマト 埼玉支店 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(757)1121(代) FAX 048(757)1106
ミヤザワ工業株式会社 〒365-0023 鴻巣市笠原1688-1 電話 048(542)6417(代) FAX 048(542)5218	大宮管工株式会社 〒331-0822 さいたま市北区奈良町154 電話 048(663)2154(代) FAX 048(652)7833	株式会社 飯沼工務店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-67-1 電話 048(663)3465(代) FAX 048(666)1080
株式会社 シンエイ 〒331-0802 さいたま市北区本郷町260 電話 048(666)3366(代) FAX 048(667)6229	株式会社 新研設備工業 〒338-0832 さいたま市桜区西堀8-12-15 電話 048(856)2911(代) FAX 048(851)5155	株式会社 泉屋工務店 〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋3-4-10 電話 048(864)1171(代) FAX 048(866)4825
株式会社 埼玉 ヤマト 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(757)2200(代) FAX 048(757)2218	株式会社 サイエイヤマト 〒339-0082 さいたま市岩槻区西原台1-1-10 電話 048(758)1308(代) FAX 048(756)5889	株式会社 大クマ工業 〒338-0013 さいたま市中央区鈴谷9-13-8 電話 048(852)6862(代) FAX 048(852)2921
タカセ工業株式会社 〒336-0918 さいたま市緑区松木2-32-4 電話 048(873)9910(代) FAX 048(874)1968	富士管工株式会社 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-11-1 電話 048(641)2385(代) FAX 048(644)6843	県南設備工業株式会社 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮2-31-2 電話 048(663)5941(代) FAX 048(651)0264
株式会社 金子 設備 〒362-0063 上尾市小泉9-3-14 電話 048(773)6057(代) FAX 048(774)6257	株式会社 細田 管工 〒353-0003 志木市下宗岡3-4-9 電話 048(473)7232(代) FAX 048(475)2075	株式会社 深井設備工事 〒330-0851 さいたま市大宮区櫛引町1-823 電話 048(664)3297(代) FAX 048(664)3250
長沼設備工業株式会社 〒367-0047 本庄市前原2-3-18 電話 0495(24)2434(代) FAX 0495(21)5157	株式会社 才キナヤ 〒360-0114 熊谷市江南中央2-17-1 電話 048(539)3333(代) FAX 048(539)3344	北部支部
セイフル株式会社 〒366-0801 深谷市上野台2423-6 電話 048(572)2442(代) FAX 048(572)6840	株式会社 並木設備工業 〒360-0853 熊谷市玉井1823 電話 048(532)6339(代) FAX 048(533)1091	株式会社 清水アーネット 〒360-8521 熊谷市問屋町4-3-2 電話 048(525)0123(代) FAX 048(526)6524
	ソーセツエンジニアリング株式会社 〒360-0833 熊谷市広瀬416-1 電話 048(524)5821(代) FAX 048(525)4863	株式会社 堀田設備工業 〒355-0073 東松山市上野本951-2 電話 0493(24)1151(代) FAX 0493(24)1107

暑中お見舞い申し上げます

<p>有限会社本田工業 〒344-0035 春日部市谷原新田1404 電話 048(736)2929(代) FAX 048(737)4381</p>	<p>株式会社杉本設備 〒347-0017 加須市南篠崎1066-6 電話 0480(65)0581(代) FAX 0480(65)5483</p>	<p>東部支部</p>
<p>株式会社磯部工業 〒341-0036 三郷市東町46 電話 048(955)4905(代) FAX 048(955)5288</p>	<p>竹内セントラル株式会社 〒340-0036 草加市苗塚町438-16 電話 048(928)5525(代) FAX 048(928)5575</p>	
<p>株式会社篠田設備 〒341-0023 三郷市仁蔵448-1 電話 048(954)8625(代) FAX 048(954)8626</p>	<p>株式会社ユニパック 〒332-0021 川口市西川口2-7-1 電話 048(258)6991(代) FAX 048(258)6992</p>	<p>正和工業株式会社 〒344-0014 春日部市豊野町2-32-19 電話 048(736)6111(代) FAX 048(734)9890</p>
	<p>有限会社梅沢水道 〒333-0842 川口市前川3-17-9 電話 048(265)7739(代) FAX 048(269)0176</p>	<p>株式会社浅倉水道 〒332-0022 川口市仲町18-5 電話 048(252)6820(代) FAX 048(252)6825</p>
	<p>県西冷熱工業株式会社 〒341-0034 三郷市新和4-463 電話 048(954)2553(代) FAX 048(954)2554</p>	<p>株式会社今泉水道 〒340-0024 草加市谷塚上町483-3 電話 048(927)1010(代) FAX 048(922)1316</p>
<p>株式会社糟谷設備工業所 〒359-1145 所沢市大字山口2825-1 電話 04(2923)8888(代) FAX 04(2923)8869</p>	<p>日開設備工業株式会社 〒350-0021 川越市大字大中居390-1 電話 049(235)8611(代) FAX 049(235)8610</p>	<p>西部支部</p>
<p>株式会社協同エンジニアリング 〒350-1333 狭山市上奥富新堀97 電話 04(2954)6321(代) FAX 04(2952)7295</p>	<p>昭和工業株式会社 〒350-0824 川越市石原町2-58-16 電話 049(224)6149(代) FAX 049(224)6664</p>	
<p>株式会社渋谷設備工業 〒350-1327 狭山市笹井1-5-8 電話 04(2952)4964(代) FAX 04(2952)1201</p>	<p>入間空調株式会社 〒358-0026 入間市大字小谷田644-1 電話 04(2963)0261(代) FAX 04(2963)8928</p>	<p>株式会社北田設備工業 〒357-0021 飯能市大字双柳5-1 電話 042(973)3241(代) FAX 042(974)2699</p>
	<p>不破設備工業株式会社 〒358-0053 入間市仏子1202-4 電話 04(2932)0731(代) FAX 04(2932)5515</p>	<p>株式会社貫井産業 〒359-0025 所沢市大字上安松909 電話 04(2993)0110(代) FAX 04(2998)2273</p>

「盆栽に思う」

一般社団法人日本盆栽協会 理事 大澤 規郎（富士管工(株)）

6、7月は梅雨の時期です。盆栽もしとしと雨が降り続き、虫が葉を食べたり、病気にかかり太陽が出ないと木は弱ってしまい、大変です。木にとって適度の水は必要ですが、毎日雨が降ると、水をあまり吸わなくなり勢いがなくなります。

盆栽にとって①に太陽、②に水、③に根に酸素です。それをコントロールして最高のコンディションにして育てます。

毎日盆栽を見ていると変化について分かります。梅雨の時期はあまり水やりを少なくして済みますが、夏の太陽で熱く苦勞がたえませんが新緑が出て、秋になると紅葉を楽しむ事が出来ます。春、夏を乗り越えた結果が見る人の心を打つのです。

盆栽を趣味にしていると、1年中大変で割に合いませんが、それを乗り越えた時にはすばらしい盆栽が出来上がります。

「栄光の裏には泪あり」



【真柏の盆栽】

会報「風と水と」第70号

令和元年8月発行

発行所 一般社団法人 埼玉県空調衛生設備協会

発行人 飯沼 章

編集 広報委員会

事務局 〒338-0002

さいたま市中央区下落合4-8-10

TEL 048(855)4111

FAX 048(853)0676

ホームページ <http://saikuei.com/>

<編集後記>

広報委員会 金井 大

残暑お見舞い申し上げます。令和になって初めての会報「風と水と」盛夏号の発行にあたり、寄稿いただきました会員、賛助会員また関係者各位に、心よりお礼申し上げます。

平成28年盛夏号から編集に携わっております。これといった趣味のない私としましては不破様の毎回表紙を飾る躍動感あふれる写真や、大澤様の盆栽には感銘を受けました。

昨今、人生100年時代といわれ私も折り返し地点を迎える年ごろになり、何か残りの人生を楽しめる趣味を持ちたいと、切に思うようになりました。

暑い日がまだ続きますが、皆さま体調を崩されませんようご自愛ください。